



県社会教育研究大会で
発表する兼子会長
(県総合教育センター)

伊那市 社会教育委員だより

今年度も積極的に実践しています。

平成 23 年度が始まり半年が過ぎました。伊那市社会教育委員会では、2 回の会議、県や上伊那単位での各総会、集会などに参加しました。そのほか、委員各人が自ら選定し各イベントへ参加し、伊那市の社会教育行政のために活動しています。

【第 1 回会議（定例会）5 月 25 日】

- ・平成 23 年度生涯学習関連予算及び行事日程
- ・伊那市生涯学習基本構想進行管理について
- ・参加イベント選定について
- ・イベント等参加報告

【県社会教育委員連絡協議会定期総会及び講演会 6 月 20 日】

- ・6 名が参加

【諏訪地区・上伊那地区社会教育委員連絡協議会総会及び合同研修会 6 月 28 日】

- ・9 名が参加

【第 2 回会議（臨時会）8 月 30 日】

- ・伊那市生涯学習基本構想進行管理について
- ・イベント等参加報告

【県社会教育研究大会 9 月 15 日】

- ・10 名が参加、兼子会長が事例発表



我がまちのいいところ10選研修視察から

8月30日の本年第2回目の会議終了後、根木谷観音堂（富県）、中尾座（長谷中尾）、清水庵（手良中坪）、六道の堤（美篤）の4カ所を研修視察しました。同じ市内でも、出身地区外にある「いいところ」を委員同士で紹介しあうことで、お互いにそれぞれの地区について関心を持ち理解を深めました。

1 根木谷観音堂



富県根木谷（ねぎや）地区にある観音堂を唐澤委員の紹介で見学しました。地区役員の方が出迎えてくださり、施設の由来や格天井に張りめぐらされた天井絵などについて説明いただきました。この観音堂は、普段は地区の集会施設として利用されている施設ですが地区に暮らす住民の皆さんの身近な文化遺産といえる物件でした。

2 中尾座

長谷中尾にある中尾座を池上委員の紹介で見学しました。高遠長谷教育振興課の西村補佐から施設と地芝居である「中尾歌舞伎」についての説明を受けました。農村歌舞伎の公演施設では珍しい「奈落の底」を見学しました。年に2回公演される中尾歌舞伎が戦後、村の青年らによって復活した経過などを聞き、多くの委員が「ぜひ次回の公演は観覧にきたい」と話しました。



3 清水庵

手良中坪の山際にある清水庵を登内委員の紹介で見学しました。地区役員の方から、京都の清水寺の本尊と同一の木から彫刻されたとされる十一面千手観世音菩薩（秘仏）があることなどの説明を受けました。また、手良公民館とはつつ手良塾が作成した「手良みどころマップ」にも掲載され、地元の皆さんに親しまれているお寺であるとのことでした。



4 六道の堤



美篤末広区にある六道の堤を中島委員の紹介で見学しました。江戸時代末期に高遠藩主が命じた新田開発がきっかけで堤が作られ、この堤から六道原開発のための新井筋沿いに作られたのが現在の美篤末広区の基となった末広村だったことなどの説明を受けました。また、現在はこの堤の保存のために36戸で活動しており、いろいろな苦勞についてもお聞きしました。

今回の視察で、社会教育委員が自ら選んだ「いいとこ10選（10施設）」の内、7施設を見学しました。今後、残りの「いいとこ」についても見学を実施して、さらに理解を深めることとなっています。

伊那市社会教育委員による「イベント等参加報告」より

今年度前半に開催した会議の中で、委員の皆さんが参加した23件のイベント等についての参加報告がありました。報告の要旨をいくつかをご紹介します。

【富県小6年「山を大切に学習」】

報告者：唐澤委員

感想：地区内の山林の調査など、月1回の学習に有志の一人として参加。自分たちの話を輝かせて活動する子供たちが、地域を大切にしたい気持ちになってくれた気がした。

良かった点：地域の人たちとの交流が大切、今後もこうした学習は必要。

問題点：特記する事項なし。

【伊那公民館「おいで塾」】

報告者：兼子会長

感想：運営も子どもたちも慣れてきた感じでスムーズにできた。

良かった点：信大生の応援があり、若い力が子どもの指導に生きていた。

問題点：座机のため、学習時に姿勢がくずれ長続きしない傾向がある。

【生涯学習センター「軒下コンサート」】

報告者：登内委員

感想：女性4人のグループの歌声が素晴らしかった。伊那中吹奏楽部、合唱部の演奏、堂々としていた。

良かった点：日頃の練習の成果を発表する場があり、それを誰でも気軽に聴くことができる。

問題点：両日とも風が強く、譜面台が倒れるなど気の毒だった。

【西箕輪公民館「通学合宿」】

報告者：重盛委員

感想：子供たちが普段できない体験から多くを学んだ様子が分かった。

良かった点：親のアンケートから、参加した児童が自分の夢につなげていることがわかる。

問題点：学校の先生へのアンケートから、授業中眠そうなど学校生活での影響がある。

【西春近公民館「西春近てらこや塾」】

報告者：小松委員

感想：子供同士で教えあったり、相談したりする姿が見られた。高校生に教えられる姿も良いものだった。

良かった点：子どもたちを飽きさせないように工夫して準備されていた。

問題点：教員経験者の協力が得られなかったのが残念。「子どもを語る会（北小）」「同育てる会（南小）」に協力を求めてはどうか。

【東春近公民館「こども体験教室」】

報告者：林委員

感想：3泊4日の宿泊体験。ゲームなどで旧知の友同士の集団のようになった。

良かった点：館長との約束（5分前集合など）が果たすことできた。

問題点：自主活動時間をどう過ごすか、など。

これらの参加報告は、担当部署にそのまま伝え、該当事業を今後進めていくうえでの参考意見として活用されています。今後も、社会教育委員が積極的にイベント等への参加し、報告を実施する予定です。

伊那市社会教育委員だより

編集・発行 伊那市教育委員会生涯学習課 〒396-8617 伊那市新田 3050 番地

電話：0265-78-4111（内線 2723） F A X：0265-72-4142

Eメール：sgs@inacity.jp

お問い合わせなどはこちらまで

